

平成27年度 燕市・西蒲原郡外国語活動部 活動報告

部長 北原 利章

1 研究主題

コミュニケーション能力の素地を育てる授業のあり方

2 研究の概要

(1) 第1回研修会 授業研究会

- ① 期 日 平成27年6月3日(水)
- ② 会 場 燕市立燕東小学校
- ③ 授業者 燕東小学校 教諭 進藤 恵子、JTE 菊田 亜津子
- ④ 指導者 燕市教育委員会指導主事 有本 千晴 様
- ⑤ 授業の概要

- ア 単元名 いろいろなものを数えよう
“How many~?” Hi, friends!1 Lesson3
- イ 単元の目標
 - ・積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。
 - ・1から20までの数字の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。
- ウ Target sentence How many~?
- エ Word 数の言い方を確認する。
- オ Activity じゃんけん勝負で勝った数、負けた数を数える。
グループの人が同時に言った数を当てる。

⑥ 指導の概要

- ア 演習「小学校外国語活動におけるパフォーマンス課題と逆向き設計の単元指導計画の作成」
- イ 教科化への準備と小中連携
- ウ これからの小学校外国語教育の指導について

(2) 第2回研修会 講演会

- ① 期 日 平成27年12月2日(水)
- ② 会 場 燕市立分水小学校
- ③ 講 師 燕市教育委員会指導主事 有本 千晴 様
- ④ 演 題

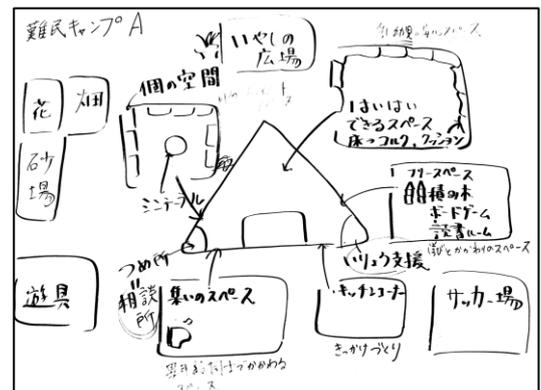
「小学校外国語教育における今後の展望～海外視察・先進校視察を通して～」

⑤ 内 容

- ・西オーストラリア州の小学校における日本語教育について
- ・西オーストラリア州の学校教育について
- ・演習「General capabilities (汎用的能力) の育成」
「子どもにやさしい空間」を考えよう！～難民キャンプ編～
- ・先進校視察について
- ・小学校外国語活動の展望

3 成果と課題

小学校高学年における英語の教科化および中学年における外国語活動の導入に向けた新たな外国語教育の動きがある中で、先を見通した研修会であった。子どもたちに身に付けさせたい力を明確にし、そこから単元を構成していく演習、教科の枠を超え一つの課題に取り組んでいく汎用的能力を育成するための演習等を通して、今後の指導の在り方を学ぶことができた。



△第2回研修会 演習より